



# 2022 年 活動報告



岩井千華

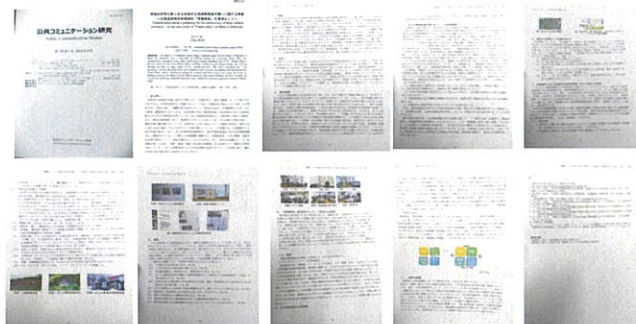


## 1. 南美唄及び南美縁会の学術評価化 (記録化と価値化)

公共コミュニケーション学会

学会誌『公共コミュニケーション研究』第7巻第1号 pp44-52 掲載

「地域の矜持を蘇らせる地域文化資源再発見の集いに関する考察  
北海道美幌市南美町「南美縁会」を事例として」



2022 年 1 月 8 日に実施した南美縁会の記録と  
南美町の文化的地域としての価値及びそこから  
導き出される考察を論文化した。

## 2. 中村町農業及び販売活動への参与調査

中村町の地域文化資源の再発見及び価値を高めること  
を目的とし、自身が参与調査を実施した。

### ①地域文化資源 (建物と風景)

～フォトジェニックな季節の風景～



～開拓指導者・中村豊次郎の墓と顕彰碑～



～法輪寺の見どころある木鼻～

～不法投棄防止?の鳥居型のもの～



～中村ワークの風見鶏

馬頭観音の碑

移動した中村神社～



## 7. 振り返り

南美縁会の論文化により、インターネット検索で  
南美町のことが出てくるようになった。また、  
中村町を文化資源とし、再発見し評価対象として  
位置づけ、可能性を拡げることができた。

## ②中村町の農家の方々と結成された「おいで菜祭」への参与調査



1999 年に女性 12 名で結成され中村町内で販売活動をしていましたが、2002 年ゆたかニュータウンで  
移動販売を始める。7 月～10 月まで毎週火曜日 1 時間限定でメンバーが手塩にかけて育てた  
減農薬の野菜を軽トラ等車 3 台にのせ、ほぼ原価で販売している。時期により、様々な種類の  
野菜が販売される。買い物難民化している団地等地域のみなさんに好評。筆者は 7 月～10 月まで  
毎回参与調査を行った。また、おいで菜祭メンバーを中心とした方々で開催した恒例の自家製味噌  
づくりにも参加した。今後、日本文化政策学会など所属学会（複数）で発表予定。

## 3. グリーンルネサンス事業を通じた農業体験



## 4. 北海道農業・農村振興審議会委員として会議出席



2023 年 1 月 30 日 (月) ANA ホテルにて開催  
中村町に関する参与調査、グリーンルネサンス事業での稲作体験  
を踏まえ、食料・農業・農村基本法改正へ向けて  
農業人材育成、女性参画の参画とはどのようなものが、  
農業従事者の高齢化に伴う引退年齢などについて発言。

## 5. 市民文化団体取材発信・参加と支援 (非常勤講師・討論者など)



南美町の駄菓子屋佐藤美代さんと  
道新の横田記者



加藤清晴パソコン教室非常勤講師



くりの木サロン



友の会東最寄り



## 6. 九州大学名誉教授・日田市議に美幌案内

ALT 先生方への美幌案内



北の夢木工訪問



中村町白木家訪問



三美鋤業訪問